

## ボトムブラケットと偏心シェルの取付け



①ボトムブラケットと偏心シェル



②偏心シェルにボトムブラケットを仮止めします。この時フレームにはセットしません。



③ボトムブラケットと偏心シェルとフレームおよび六角レンチ（４ミリ）



④偏心シェルは左側からのみ六角レンチで調整可能です。時計回転で締付け機構が働きフレームに取付できます。反時計回転で緩みます。



⑤偏心シェルを固定後、ボトムブラケットを従来のフレームと同様に締付け・調整を行います。シェルの固定はこのときほどほどでOKです。←ご注意ください。

⑥ボトムブラケットの取付けが完了したら、もう一度シェルの本締めを行います。これでフレームへのボトムブラケットと偏心シェルの取付けは完了です。

標準締め付けトルク **8.5~10Nm**